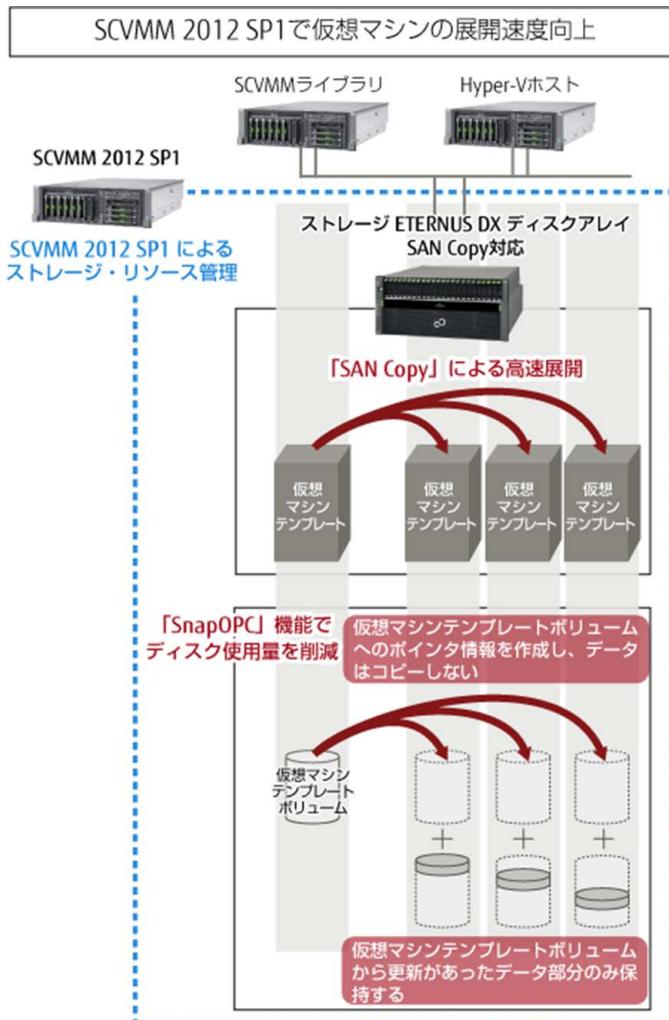


## 仮想マシンの高速展開とディスク使用量の削減を実現する FUJITSU Storage ETERNUS DX ディスクアレイと System Center 2012 SP1 Virtual Machine Manager

System Center 2012 Virtual Machine Manager は仮想マシンの展開速度を向上させました。SCVMM の従来のバージョンで仮想マシンを展開する場合、ネットワーク経由によるテンプレートコピーが行われていたため転送時間が非常に遅いという課題がありました。しかし、SCVMM 2012 では、SAN のインフラストラクチャを利用して仮想マシンを複製する「SAN Copy」による高速展開が可能になりました。ETERNUS DX ディスクアレイは SAN Copy に対応しており、SCVMM 2012 と ETERNUS DX ディスクアレイを併用(\*1)することで、仮想マシンコピーの高速化を実現します。SAN Copy による高速展開には、ETERNUS DX ディスクアレイ機能である「SnapOPC」の仕組みが働きます。

SnapOPC は、仮想マシンをコピーする際、実データをコピーせずに仮想マシンテンプレートボリュームへのポインタ情報のみを作成します。また、コピーした仮想マシンに更新が発生した際には、更新部分のみを実データとして複製先ボリュームに保持します。そのため、複製先ボリュームの容量を大幅におさえることができます。

\*1:ETERNUS DX ディスクアレイは SCVMM 2012 SP1 から対応しています。



参考:

SAN 対応ディスクアレイ (FUJITSU Storage ETERNUS)

(<http://storage-system.fujitsu.com/jp/products/diskarray/>)

アドバンスト・コピー機能 (部分コピー) SnapOPC / SnapOPC+の仕組み

(<http://storage-system.fujitsu.com/jp/products/diskarray/feature/c20/>)

商標

- | Microsoft, Windows, Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- | その他、会社名と製品名はそれぞれ各社の商標、または登録商標です。
- | 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示( (R)、TM )を付記していません。